

令和5年度 ゲノム医療実現バイオバンク利活用プログラム
(ゲノム医療実現推進プラットフォーム・先端ゲノム研究開発) (GRIFIN)
中間評価 評価コメント

No.	評価課題名	研究 代表者名	所属機関	役職
000-004	糖尿病の遺伝・環境因子の包括的解析から日本発次世代型精密医療を社会実装するプロジェクト	山内 敏正	東京大学	教授

【評価コメント】

着実に目標に近づいている。2型糖尿病の世界最大の GWAS コンソーシアム「Type II DGGI」では、世界で第三位となるサンプル数を公開・共有しつつ、これらのサンプルを用いてメタボリックシンドロームに関連する肥満、インスリン分泌、血圧などを予測する遺伝的リスクスコア（GRS）の算出に成功した。本研究体制を維持しデータを蓄積することにより、糖尿病の遺伝的素因や層別化に繋がる成果が今後も期待される。

今後は、発症、合併症、薬剤反応性等の研究において、これまでに得られている成果を社会実装に有用なレベルまで引き上げ、精密医療に繋げることを目指していただきたい。薬剤反応性の研究では DPP-4 阻害剤の副作用評価も含めて研究を進めてください。発見されたレアバリエントでは、有意差はもちろんであるが、その検出力を含めて把握しつつ、さらなる詳細な検討を進めていただきたい。